（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハビー高津駅前教室			
○保護者評価実施期間	2025年　7月　25日	～	2025年　8月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	33名	（回答者数）	28名
○従業者評価実施期間	2025年　7月　20日	～	2025年　7月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6名	（回答者数）	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　9月　12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	定期的な面談や子育てに関する助言	保護者様からご希望があった際は迅速に対応している。 療育に関する資料を掲示して保護者様への情報提供を行っている。	職員からも保護者様にお声がけをし、お子さまや保護者様の小さな変化に気を配り、日々のお悩みに寄り添いながら助言できるようにする。
2	ニーズに沿った支援	お子さまや保護者様のニーズをお聞きし、一人一人にあった支援計画を作成している。また、集団支援のみのお子さまにも必要に応じて個別支援の機会を設け現状把握ができるようにしている。支援計画を確認してからプログラムを考えるようにしている。	支援目標に対する共通認識をもてるように、日々の情報共有を行い意図がずれないようにしていく。
3	安心感をもって通所していただけている	お子さまの安全面に配慮した環境設定を行い、保護者様とも信頼関係が築けるよう、フィードバック時以外にも送迎時やモニタールームでお話しする時間を大切にしている。	保護者様向けの勉強会や相談会を開催し、家庭での関わりにも役立つ情報提供に努める。また、遊び・学びのバリエーションを増やし、お子さまの意欲を引き出す工夫に努める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	移行支援について保護者様にご理解いただけるような取り組みの不足	移行支援について年度初めに保護者様に説明する機会や、職員間の共通認識不足により、保護者様にご理解いただけるような説明ができていなかった。	より多くの保護者様に移行支援や早期卒園についてご理解いただけるよう、書面で掲示したり、お手紙を配布したり保護者会を設ける等してご説明の機会を設けていく。
2	開かれた事業所運営	地域や関係機関(園・学校・医療機関など)との情報交換・協働が少ない。また、事業所内の活動が外部から見えにくい。	事業所の理念や活動内容をブログなどで積極的に発信する。 また、地域イベントや勉強会に参加し、事業所を知ってもらう機会を増やす。
3	非常時の対応	避難訓練は実施しているが、職員それぞれがどのように動いたらよいのか把握できていない。 アレルギーや災害時の連絡先について情報更新ができていない。	事故・トラブル時の対応フローを明文化しリスク管理体制を整える。 年度初めにアレルギーや緊急連絡先の再確認を実施する。